

○人材の養成に関する目的・DP・CPの関連

学部の課程及び学科における人材の養成に関する目的

教員養成課程
現代の学校教育現場の多様な課題に対応できる豊かな人間性、幅広い教養、知性並びに専門的能力を持ち、子どもを深く理解し、北海道の地域特性を活かした教育実践を創造的に展開する教員を養成する。

DPは人材養成に関する目的を達成するための目標

DPの各「項目」の到達状況は、関連する各CPに定める「資質・能力」の総和によって測定（評価）される。

DP1：教員としての豊かな人間性、幅広い教養と知性、主体的に学び続ける姿勢を身につけている。
DP2：教職における使命感や責任感、倫理観、教育的愛情をもって子どもを理解しようとする態度を身につけている。
DP3：教育に関する専門的知識及び技能を身につけている。
DP4：教育に関する理論及び方法を活かし、教育実践を展開する基礎を身につけている。
DP5：現代の学校教育現場の多様な課題を理解し、適切な対応を考えることができる。
DP6：学校づくりを担う一員としての役割を理解し、社会性やコミュニケーション能力を養い、地域等と連携・協働する態度を身につけている。

CPはDPを達成するための目標

CPの各「項目」の達成は関連する各授業の「到達目標」の総和によって測定（評価）される。

共通基礎科目	CP1-1：大学での学びに必要な知識・技能	授業の到達目標
	CP1-2：教師に求められる基本的・社会的知識	授業の到達目標
	CP1-3：教師に求められる倫理観、人権意識	授業の到達目標
	CP1-4：教師に求められる心身の健康維持	授業の到達目標
	CP1-5：教師に求められるコミュニケーション能力	授業の到達目標
基礎教養科目	CP2-1：人間としての在り方や生き方及び社会との関わり方への洞察などを通じて人間性の基礎を培う。	授業の到達目標
	CP2-2：人文科学、社会科学及び自然科学の基礎となる知識や方法論を修得し、自ら課題を発見し解決する力の基礎を培うことを目的とする。	授業の到達目標
現代的教養科目	CP3-1：知識を統合し、現代社会の諸問題を学問横断的に俯瞰することができる能力を培う。	授業の到達目標
	CP3-2：問題解決に際し必要な他者との協働・共存の在り方について学ぶ。	授業の到達目標

DP

DP1：教員としての豊かな人間性、幅広い教養と知性、主体的に学び続ける姿勢を身につけている。

DP2：教職における使命感や責任感、倫理観、教育的愛情をもって子どもを理解しようとする態度を身につけている。

DP3：教育に関する専門的知識及び技能を身につけている。

DP4：教育に関する理論及び方法を活かし、教育実践を展開する基礎を身につけている。

DP5：現代の学校教育現場の多様な課題を理解し、適切な対応を考えることができる。

DP6：学校づくりを担う一員としての役割を理解し、社会性やコミュニケーション能力を養い、地域等と連携・協働する態度を身につけている。

科目区分	科目	CP										人材養成に関する目的に込えているか			備考	
		CP1-1：大学での学びに必要な知識・技能	CP1-2：教師に求められる基本的・社会的知識	CP1-3：教師に求められる倫理観、人権意識	CP1-4：教師に求められる心身の健康維持	CP1-5：教師に求められるコミュニケーション能力	CP2-1：人間としての在り方や生き方及び社会との関わり方への洞察などを通じて人間性の基礎を培う	CP2-2：人文科学、社会科学及び自然科学の基礎となる知識や方法を修得し、自ら課題を発見・解決する力の基礎を培うことを、目的とする	CP3-1：知識を統合し、現代社会の諸問題を学問横断的に俯瞰することが、できる能力を培う	CP3-2：問題解決に際し必要な他者との協働・共存の在り方について学ぶ	現代の学校教育現場の多様な課題	子どもを深く理解	北海道の地域特性			
共通基礎科目	日本国憲法A	△	○	○	×	×							×	×	×	
	日本国憲法B	△	○	○	×	×							×	×	×	
	日本国憲法C	△	○	○	×	×							×	×	×	
	体育IA	△	×	△	○	○							×	×	×	
	体育IB	△	×	△	○	○							×	×	×	
	体育IC	△	×	△	○	○							×	×	×	
	体育ID	△	×	△	○	○							×	×	×	
	体育IE	△	×	△	○	○							×	×	×	
	体育IF	△	×	△	○	○							×	×	×	
	体育IIA	△	×	△	○	○							×	×	×	
	体育IIB	△	×	△	○	○							×	×	×	
	体育IIC	△	×	△	○	○							×	×	×	
	体育IID	△	×	△	○	○							×	×	×	
	体育IIE	△	×	△	○	○							×	×	×	
	体育IIF	△	×	△	○	○							×	×	×	
	情報機器の操作A	○	△	×	×	×							×	×	×	
	情報機器の操作B	○	△	×	×	×							×	×	×	
	情報機器の操作C	○	△	×	×	×							×	×	×	
	情報機器の操作D	○	△	×	×	×							×	×	×	
	情報機器の操作E	○	△	×	×	×							×	×	×	
	情報機器の操作F-1	○	△	×	×	×							×	×	×	
	情報機器の操作F-2	○	△	×	×	×							×	×	×	
	情報機器の操作G	○	△	×	×	×							×	×	×	
	情報機器の操作H	○	△	×	×	×							×	×	×	
	情報機器の操作I	○	△	×	×	×							×	×	×	
	情報機器の操作J	○	△	×	×	×							×	×	×	
	情報機器の操作K	○	△	×	×	×							×	×	×	
	情報機器の操作L	○	△	×	×	×							×	×	×	
	情報機器の操作M	○	△	×	×	×							×	×	×	
	外国語(英語)I*A	×	○	×	×	×							×	×	×	
	外国語(英語)I*B	×	○	×	×	×							×	×	×	
	外国語(英語)I*C	×	○	×	×	×							×	×	×	
	外国語(英語)I*D	×	○	×	×	×							×	×	×	
	外国語(英語)I*E	×	○	×	×	×							×	×	×	
	外国語(英語)I*F	×	○	×	×	×							×	×	×	
	外国語(英語)I*G	×	○	×	×	×							×	×	×	
	外国語(英語)I*H	×	○	×	×	×							×	×	×	
	外国語(英語)II*A	×	○	×	×	×							×	×	×	
	外国語(英語)II*B	×	○	×	×	×							×	×	×	
	外国語(英語)II*C	×	○	×	×	×							×	×	×	
	外国語(英語)II*D	×	○	×	×	×							×	×	×	
	外国語(英語)II*E	×	○	×	×	×							×	×	×	
	外国語(英語)II*F	×	○	×	×	×							×	×	×	
	外国語(英語)II*G	×	○	×	×	×							×	×	×	
	外国語(英語)II*H	×	○	×	×	×							×	×	×	
外国語(英語)III*	×	○	×	×	×							×	×	×		
外国語(英語)IV*	×	○	×	×	×							×	×	×		
外国語(ドイツ語)I	×	○	×	×	×							×	×	×		
外国語(ドイツ語)II	×	○	×	×	×							×	×	×		
外国語(フランス語)I	×	○	×	×	×							×	×	×		
外国語(フランス語)II	×	○	×	×	×							×	×	×		
外国語(ロシア語)I	×	○	×	×	×							×	×	×		
外国語(ロシア語)II	×	○	×	×	×							×	×	×		
外国語(中国語)IA	×	○	×	×	×							×	×	×		
外国語(中国語)IB	×	○	×	×	×							×	×	×		
外国語(中国語)IC	×	○	×	×	×							×	×	×		
外国語(中国語)ID	×	○	×	×	×							×	×	×		
外国語(中国語)IIA	×	○	×	×	×							×	×	×		
外国語(中国語)IIB	×	○	×	×	×							×	×	×		
外国語(中国語)IIC	×	○	×	×	×							×	×	×		
外国語(中国語)IID	×	○	×	×	×							×	×	×		
外国語コミュニケーション(英語)I*A	×	△	×	×	○							×	×	×		
外国語コミュニケーション(英語)I*B	×	△	×	×	○							×	×	×		
外国語コミュニケーション(英語)I*C	×	△	×	×	○							×	×	×		
外国語コミュニケーション(英語)I*D	×	△	×	×	○							×	×	×		
外国語コミュニケーション(英語)I*E	×	△	×	×	○							×	×	×		
外国語コミュニケーション(英語)I*F	×	△	×	×	○							×	×	×		
外国語コミュニケーション(英語)I*G	×	△	×	×	○							×	×	×		
外国語コミュニケーション(英語)I*H	×	△	×	×	○							×	×	×		
外国語コミュニケーション(英語)I*I	×	△	×	×	○							×	×	×		
外国語コミュニケーション(英語)I*J	×	△	×	×	○							×	×	×		
外国語コミュニケーション(英語)I*K	×	△	×	×	○							×	×	×		

(凡例)
 満たしている：○
 満たしていない：×
 一部を満たしている：△

D P	
DP1：教員としての豊かな人間性、幅広い教養と知性、主体的に学び続ける姿勢を身につけている。	
DP2：教職における使命感や責任感、倫理観、教育的愛情をもって子どもを理解しようとする態度を身につけている。	
DP3：教育に関する専門的知識及び技能を身につけている。	
DP4：教育に関する理論及び方法を活かし、教育実践を展開する基礎を身につけている。	
DP5：現代の学校教育現場の多様な課題を理解し、適切な対応を考えることができる。	
DP6：学校づくりを担う一員としての役割を理解し、社会性やコミュニケーション能力を養い、地域等と連携・協働する態度を身につけている。	

科目区分	科目	C P										人材養成に関する目的に添えてい るか			備考	
		C P 1 - 1 : 大学での学びに必要な知識・技能	職 C P 1 - 2 : 教師に求められる基本的・社会的知識	C P 1 - 3 : 教師に求められる倫理観、人権意識	C P 1 - 4 : 教師に求められる心身の健康維持	ン C P 1 - 5 : 教師に求められるコミュニケーション	会 C P 2 - 1 : 人間としての在り方や生き方及び社会との関わり	見 C P 2 - 2 : 人文科学、社会科学及び自然科学の基礎となる知識や方法を修得し、自ら課題を発見・解決する力や基礎を培うことを、目的とする	学 C P 3 - 1 : 知識を統合し、現代社会の諸問題を学問横断的に俯瞰することが、現代社会の諸問題を	働 C P 3 - 2 : 問題解決に際し必要な他者との協働・共存の在り方について学ぶ	現代の学校教育現場の多様な課題	子どもを深く理解	北海道の地域特性			
(凡例)		満たしている：○	満たしていない：×	一部を満たしている：△												
共通基礎科目	外国語コミュニケーション(英語)Ⅱ*A	×	△	×	×	○						×	×	×		
	外国語コミュニケーション(英語)Ⅱ*B	×	△	×	×	○						×	×	×		
	外国語コミュニケーション(英語)Ⅱ*C	×	△	×	×	○						×	×	×		
	外国語コミュニケーション(英語)Ⅱ*D	×	△	×	×	○						×	×	×		
	外国語コミュニケーション(英語)Ⅱ*E	×	△	×	×	○						×	×	×		
	外国語コミュニケーション(英語)Ⅱ*F	×	△	×	×	○						×	×	×		
	外国語コミュニケーション(英語)Ⅱ*G	×	△	×	×	○						×	×	×		
	外国語コミュニケーション(英語)Ⅱ*H	×	△	×	×	○						×	×	×		
	外国語コミュニケーション(英語)Ⅱ*I	×	△	×	×	○						×	×	×		
	外国語コミュニケーション(英語)Ⅱ*J	×	△	×	×	○						×	×	×		
	外国語コミュニケーション(英語)Ⅱ*K	×	△	×	×	○						×	×	×		
	倫理・人権A	△	△	○	○	△						○	○	○		
	倫理・人権B	△	△	○	○	△						○	○	○		
	倫理・人権C	△	△	○	○	△						○	○	○		
	倫理・人権D	△	△	○	○	△						○	○	○		
	倫理・人権E	△	△	○	○	△						○	○	○		
	倫理・人権F	△	△	○	○	△						○	○	○		
	倫理・人権G	△	△	○	○	△						○	○	○		
	倫理・人権H	△	△	○	○	△						○	○	○		
	倫理・人権I	△	△	○	○	△						○	○	○		
	倫理・人権J	△	△	○	○	△						○	○	○		
	倫理・人権K	△	△	○	○	△						○	○	○		
	倫理・人権L	△	△	○	○	△						○	○	○		
	倫理・人権M	△	△	○	○	△						○	○	○		
	倫理・人権N	△	△	○	○	△						○	○	○		
	アカデミックスキルA	○	△	△	×	△						×	×	×		
	アカデミックスキルB	○	△	△	×	△						×	×	×		
	アカデミックスキルC1	○	△	△	×	△						×	×	×		
	アカデミックスキルC2	○	△	△	×	△						×	×	×		
	アカデミックスキルD	○	△	△	×	△						×	×	×		
	アカデミックスキルE	○	△	△	×	△						×	×	×		
	アカデミックスキルF	○	△	△	×	△						×	×	×		
	アカデミックスキルG	○	△	△	×	△						×	×	×		
	アカデミックスキルH	○	△	△	×	△						×	×	×		
	アカデミックスキルI	○	△	△	×	△						×	×	×		
	アカデミックスキルJ	○	△	△	×	△						×	×	×		
	アカデミックスキルK	○	△	△	×	△						×	×	×		
	アカデミックスキルL	○	△	△	×	△						×	×	×		
	アカデミックスキルM	○	△	△	×	△						×	×	×		

D P
DP1：教員としての豊かな人間性,幅広い教養と知性,主体的に学び続ける姿勢を身につけている。
DP2：教職における使命感や責任感,倫理観,教育的愛情をもって子どもを理解しようとする態度を身につけている。
DP3：教育に関する専門的知識及び技能を身につけている。
DP4：教育に関する理論及び方法を活かし,教育実践を展開する基礎を身につけている。
DP5：現代の学校教育現場の多様な課題を理解し,適切な対応を考えることができる。
DP6：学校づくりを担う一員としての役割を理解し,社会性やコミュニケーション能力を養い,地域等と連携・協働する態度を身につけている。

科目区分	科目	C P										人材養成に関する目的に込えているか			備考
		C P 1 - 1 : 大学での学びに必要な知識・技能	職 C P 1 - 2 : 教師に求められる基本的・社会的知識	C P 1 - 3 : 教師に求められる倫理観,人権意識	C P 1 - 4 : 教師に求められる心身の健康維持	ン C P 1 - 5 : 教師に求められるコミュニケーションシ	礎をとの培 C P 2 - 1 : 人間としての在り方や生き方及び社会との関わり: 洞察力の観察などを通じて人間性の基	見 C P 2 - 2 : 基礎となる知力や方法論, 社会科学及び自然科学の基礎を培うことを, 目的とする	学 C P 3 - 1 : 知識を統合し, 現代社会の諸問題を	働 C P 3 - 2 : 問題解決に際し必要な他者との協	現代の学校教育現場の多様な課題	子どもを深く理解	北海道の地域特性		
(凡例) 満たしている：○ 満たしていない：× 一部を満たしている：△															
基礎教養科目	人文科学入門 (心理学)						○	○				×	×	×	
	人文科学入門 (表象文化論)						○	○				×	×	×	
	人文科学入門 (伝統文化)						○	○				×	×	×	
	人文科学入門 (教育統計)						○	○				×	×	×	
	社会科学入門 (学校図書館入門)						○	○				×	×	×	
	社会科学入門 (北方文化論)						○	○				×	×	○	
	社会科学入門 (日本社会史)						○	○				×	×	×	
	社会科学入門 (歴史学)						○	○				×	×	×	
	社会科学入門 (論理学)						○	○				×	×	×	
	社会科学入門 (倫理学)						○	○				×	×	×	
	社会科学入門 (政治学)						○	○				×	×	×	
	社会科学入門 (経済学)						○	○				×	×	×	
	自然科学入門 (身近な空気・大気・天気の科学)						×	○				×	×	×	
	自然科学入門 (生活の中の化学)						×	○				×	×	×	
	自然科学入門 (生物の世界)						×	○				×	×	×	
	自然科学入門 (数学基礎演習)						×	○				×	×	×	

DP

DP1：教員としての豊かな人間性、幅広い教養と知性、主体的に学び続ける姿勢を身につけている。

DP2：教職における使命感や責任感、倫理観、教育的愛情をもって子どもを理解しようとする態度を身につけている。

DP3：教育に関する専門的知識及び技能を身につけている。

DP4：教育に関する理論及び方法を活かし、教育実践を展開する基礎を身につけている。

DP5：現代の学校教育現場の多様な課題を理解し、適切な対応を考えることができる。

DP6：学校づくりを担う一員としての役割を理解し、社会性やコミュニケーション能力を養い、地域等と連携・協働する態度を身につけている。

(凡例)

満たしている：○
 満たしていない：×
 一部を満たしている：△

科目区分	科目	C P										人材養成に関する目的に添えているか			備考	
		C P 1 - 1 : 大学での学びに必要な知識・技能	職 C P 1 - 2 : 教師に求められる基本的・社会的知識	C P 1 - 3 : 教師に求められる倫理観、人権意識	C P 1 - 4 : 教師に求められる心身の健康維持	ン C P 1 - 5 : 教師に求められるコミュニケーション	礎をとの培 C P 2 - 1 : 人間としての在り方や生き方及び社会との関わり方への洞察などを通じて人間性の基	見 C P 2 - 2 : 人文科学、社会科学及び自然科学の基礎となる知識や方法を修得し、自ら課題を究	学 C P 3 - 1 : 知識を統合し、現代社会の諸問題を問横断的に俯瞰することが、できる能力を培う	働・ C P 3 - 2 : 問題解決に際し必要な他者との協	現代の学校教育現場の多様な課題	子どもを深く理解	北海道の地域特性			
共通基礎科目	日本国憲法AEFGH	○	○	○	×	×							△	×	×	
	日本国憲法BCD	○	○	○	×	×							△	×	×	
	体育 I A1H1	△	○	△	○	○							△	△	△	
	体育 I A2H2	△	○	△	○	○							△	△	△	
	体育 I B	△	○	△	○	○							△	△	△	
	体育 I CH3	△	○	△	○	○							△	△	△	
	体育 I D	△	○	△	○	○							△	△	△	
	体育 I E	△	○	△	○	○							△	△	△	
	体育 I F	△	○	△	○	○							△	△	△	
	体育 I G	△	○	△	○	○							△	△	△	
	体育 II A1H1	△	○	△	○	○							△	△	△	
	体育 II A2H2	△	○	△	○	○							△	△	△	
	体育 II B	△	○	△	○	○							△	△	△	
	体育 II CH3	△	○	△	○	○							△	△	△	
	体育 II D	△	○	△	○	○							△	△	△	
	体育 II E	△	○	△	○	○							△	△	△	
	体育 II F	△	○	△	○	○							△	△	△	
	体育 II G	△	○	△	○	○							△	△	△	
	情報機器の操作A1	○	○	△	×	△							△	×	×	
	情報機器の操作A2	○	○	△	×	△							△	×	×	
	情報機器の操作B	○	○	△	×	○							△	×	×	
	情報機器の操作C	○	×	△	×	×							△	×	×	
	情報機器の操作D1	○	×	△	×	×							△	×	×	
	情報機器の操作D2	○	△	△	×	×							△	×	×	
	情報機器の操作E	○	×	△	×	×							△	×	×	
	情報機器の操作F2	○	○	△	×	○							△	×	×	
	情報機器の操作F1	○	×	△	×	○							△	×	×	
	情報機器の操作G	○	○	△	×	×							△	×	×	
	情報機器の操作H1	○	○	△	×	○							△	×	×	
	情報機器の操作H2	○	△	△	×	△							△	×	×	
	情報機器の操作H3	○	○	△	×	○							△	×	×	
	外国語(英語) I a	○	○	×	×	○							△	×	×	
	外国語(英語) I b	○	○	×	×	○							△	×	×	
	外国語(英語) I c	○	○	×	×	○							△	×	×	
	外国語(英語) I d	○	○	×	×	○							△	×	×	
	外国語(英語) I e	○	○	×	×	○							△	×	×	
	外国語(英語) I f	○	○	×	×	○							△	×	×	
	外国語(英語) I g	○	○	×	×	○							△	×	×	
	外国語(英語) I h	○	○	×	×	○							△	×	×	
	外国語(英語) II a	○	○	×	×	△							△	×	×	
	外国語(英語) II b	○	○	×	×	○							△	×	×	
	外国語(英語) II c	○	○	×	×	△							△	×	×	
	外国語(英語) II d	○	○	×	×	○							△	×	×	
	外国語(英語) II e	○	○	×	×	△							△	×	×	
	外国語(英語) II f	○	○	×	×	△							△	×	×	
	外国語(英語) II g	○	○	×	×	△							△	×	×	
	外国語(英語) II h	○	○	×	×	△							△	×	×	
	外国語(英語) III a	○	○	×	×	○							△	×	×	
	外国語(英語) III b	○	○	×	×	○							△	×	×	
	外国語(英語) III c	○	○	×	×	○							△	×	×	
	外国語(英語) III d	○	○	×	×	○							△	×	×	
	外国語(英語) III e	○	○	×	×	○							△	×	×	
	外国語(英語) III f	○	○	×	×	○							△	×	×	
	外国語(英語) III g	○	○	×	×	○							△	×	×	
	外国語(英語) III h	○	○	×	×	○							△	×	×	
	外国語(英語) IV a	○	○	×	×	○							×	×	×	
	外国語(英語) IV b	○	○	×	×	○							△	×	×	
	外国語(英語) IV c	○	○	×	×	○							△	×	×	
	外国語(英語) IV d	○	○	×	×	○							○	×	×	
	外国語(英語) IV e	○	○	×	×	○							×	×	×	
	外国語(英語) IV f	○	○	×	×	○							△	×	×	
	外国語(英語) IV g	○	○	×	×	○							×	×	×	
	外国語(英語) IV h	○	○	×	×	○							×	×	×	
	外国語コミュニケーション(英語) I A1	○	○	×	×	○							×	×	×	
	外国語コミュニケーション(英語) I B	○	○	×	×	○							×	×	×	
	外国語コミュニケーション(英語) I C	○	○	×	×	○							×	×	×	
	外国語コミュニケーション(英語) I D1	○	○	×	×	○							×	×	×	
	外国語コミュニケーション(英語) I D2	○	○	×	×	○							×	×	×	
	外国語コミュニケーション(英語) I E	○	○	×	×	○							×	×	×	
	外国語コミュニケーション(英語) I F1G1	○	○	×	×	○							×	×	×	
	外国語コミュニケーション(英語) I F2G2	○	○	×	×	○							×	×	×	
	外国語コミュニケーション(英語) I H	○	○	×	×	○							×	×	×	

D P
DP1：教員としての豊かな人間性, 幅広い教養と知性, 主体的に学び続ける姿勢を身につけている。
DP2：教職における使命感や責任感, 倫理観, 教育的愛情をもって子どもを理解しようとする態度を身につけている。
DP3：教育に関する専門的知識及び技能を身につけている。
DP4：教育に関する理論及び方法を活かし, 教育実践を展開する基礎を身につけている。
DP5：現代の学校教育現場の多様な課題を理解し, 適切な対応を考えることができる。
DP6：学校づくりを担う一員としての役割を理解し, 社会性やコミュニケーション能力を養い, 地域等と連携・協働する態度を身につけている。

科目区分	科目	C P										人材養成に関する目的に添えてい るか			備 考
		C P 1 - 1 : 大学での学びに必要な知識・技能	職 C P 1 - 2 : 教師に求められる基本的・社会的知識	C P 1 - 3 : 教師に求められる倫理観, 人権意識	C P 1 - 4 : 教師に求められる心身の健康維持	ン C P 1 - 5 : 教師に求められるコミュニケーション	会 C P 2 - 1 : 人間としての在り方や生き方及び社会との関わり	見 C P 2 - 2 : 人文科学や社会科学の基礎を培うことを, 目的とする	学 C P 3 - 1 : 知識を統合し, 現代社会の諸問題を	働 C P 3 - 2 : 問題解決に際し必要となる他者との協	現代の学校教育現場の多様な課題	子どもを深く理解	北海道の地域特性		
共通基礎科目	外国語コミュニケーション (英語) II A1	×	○	×	×	○						×	×	×	
	外国語コミュニケーション (英語) II B	×	○	×	×	○						×	×	×	
	外国語コミュニケーション (英語) II C	×	○	×	×	○						×	×	×	
	外国語コミュニケーション (英語) II D1	×	○	×	×	○						×	×	×	
	外国語コミュニケーション (英語) II D2	×	○	×	×	○						×	×	×	
	外国語コミュニケーション (英語) II E	×	○	×	×	○						×	×	×	
	外国語コミュニケーション (英語) II F1G1	×	○	×	×	○						×	×	×	
	外国語コミュニケーション (英語) II H	×	○	×	×	○						×	×	×	
	倫理・人権	○	○	○	○	○						○	○	○	
	アカデミックスキル A	○	○	△	×	○						×	×	×	
	アカデミックスキル C	○	○	△	×	○						×	×	×	
	アカデミックスキル D	○	○	△	×	○						×	×	×	
	アカデミックスキル E	○	○	△	×	○						×	×	×	
	アカデミックスキル F	○	○	△	×	○						×	×	×	
	アカデミックスキル G	○	○	△	×	○						×	×	×	
	アカデミックスキル H1	○	○	△	×	○						×	×	×	
アカデミックスキル H3	○	○	△	×	○						×	×	×		

(凡例)

満たしている：○
 満たしていない：×
 一部を満たしている：△

D P
DP1：教員としての豊かな人間性、幅広い教養と知性、主体的に学び続ける姿勢を身につけている。
DP2：教職における使命感や責任感、倫理観、教育的愛情をもって子どもを理解しようとする態度を身につけている。
DP3：教育に関する専門的知識及び技能を身につけている。
DP4：教育に関する理論及び方法を活かし、教育実践を展開する基礎を身につけている。
DP5：現代の学校教育現場の多様な課題を理解し、適切な対応を考えることができる。
DP6：学校づくりを担う一員としての役割を理解し、社会性やコミュニケーション能力を養い、地域等と連携・協働する態度を身につけている。

科目区分	科 目	C P										人材養成に関する目的に込えているか			備 考
		C P 1 - 1 : 大学での学びに必要な知識・技能	職 C P 1 - 2 : 教師に求められる基本的・社会的知識	C P 1 - 3 : 教師に求められる倫理観、人権意識	C P 1 - 4 : 教師に求められる心身の健康維持	ン C P 1 - 5 : 教師に求められるコミュニケーションシ	礎をとの培 C P 2 - 1 : 人間としての在り方や生き方及び社会との関わり：方への洞察などを通じて人間性の基	見 C P 2 - 2 : 基礎となる知力や方法論、社会科学及び自然科学の基礎を培うことを、自ら課題を	学 C P 3 - 1 : 俯瞰的に知識を統合し、現代社会の諸問題を	働 C P 3 - 2 : 在り方について学ぶ	現代の学校教育現場の多様な課題	子どもを深く理解	北海道の地域特性		
(凡例) 満たしている：○ 満たしていない：× 一部を満たしている：△															
基礎教養科目	人文科学入門 (20世紀の音楽)						○	○				△	×	×	
	人文科学入門 (器楽)						○	△				×	×	×	
	人文科学入門(人文学4)						×	○				×	×	×	
	人文科学入門 (短詩形文学)						△	○				×	×	×	
	人文科学入門 (人文学2)						△	○				×	×	×	
	人文科学入門 (書写入門)						×	○				△	×	×	
	社会科学入門 (地理学)						×	○				×	×	×	
	社会科学入門 (財政と租税)						○	○				×	×	×	
	社会科学入門 (世界と日本)						△	○				○	×	×	
	社会科学入門 (心理学)						○	○				×	×	×	
	自然科学入門 (エネルギーと粒子)						△	○				△	○	×	
	自然科学入門 (生活の科学)						○	○				×	×	×	
	自然科学入門 (生命と地球)						△	○				×	×	×	
	自然科学入門 (統計学)						×	○				×	×	×	
	自然科学入門 (技術を学ぶ)						×	○				×	×	×	

D P												
DP1：教員としての豊かな人間性、幅広い教養と知性、主体的に学び続ける姿勢を身につけている。												
DP2：教職における使命感や責任感、倫理観、教育的愛情をもって子どもを理解しようとする態度を身につけている。												
DP3：教育に関する専門的知識及び技能を身につけている。												
DP4：教育に関する理論及び方法を活かし、教育実践を展開する基礎を身につけている。												
DP5：現代の学校教育現場の多様な課題を理解し、適切な対応を考えることができる。												
DP6：学校づくりを担う一員としての役割を理解し、社会性やコミュニケーション能力を養い、地域等と連携・協働する態度を身につけている。												

(凡例)

満たしている：○
 満たしていない：×
 一部を満たしている：△

科目区分	科目	C P										人材養成に関する目的に添えているか			備考	
		C P 1 - 1 : 大学での学びに必要な知識・技能	職 C P 1 - 2 : 教師に求められる基本的・社会的知識	C P 1 - 3 : 教師に求められる倫理観、人権意識	C P 1 - 4 : 教師に求められる心身の健康維持	ン C P 1 - 5 : 教師に求められるコミュニケーション	礎をとの培 C P 2 - 1 : 人間としての在り方や生き方及び社会との関わり	見 C P 2 - 2 : 人文科学の基礎となる知識や方法論、社会科学及び自然科学の基礎を培うこと、目的とする	学 C P 3 - 1 : 知識を統合し、現代社会の問題を解決する能力を培う	働 C P 3 - 2 : 問題解決に際し必要な他者との協働	現代の学校教育現場の多様な課題	子どもを深く理解	北海道の地域特性			
現代的教養科目	アイヌ語 I										○	×	×	×	×	
	アイヌ語 II										○	×	×	×	×	
	へき地教育論 I										○	○	○	△	○	
	へき地教育論 II										○	○	○	△	○	
	北海道スタディズ (北海道の生活文化 E)										○	△	×	×	○	
	現代と社会 I										○	△	×	×	×	
	現代と社会 II										○	×	×	×	×	
	現代と文化										○	△	△	×	×	
	現代と科学										△	×	×	×	×	
	いじめ・不登校の研究										○	△	○	○	×	
	教育学入門										○	○	○	△	×	
	現代の音楽 I										○	×	×	×	×	
	現代の音楽 II										○	×	×	×	×	
	現代の美術 I										○	△	○	×	×	
	現代の美術 II										○	△	○	×	×	
	生涯学習概論										○	△	○	×	×	
	物理入門										△	×	×	×	×	
	現代と体育・スポーツ (武道とスポーツ)										○	×	×	△	×	
	現代と体育・スポーツ (オリンピック文化論)										○	△	△	×	×	
	現代と体育・スポーツ (スポーツ・パフォーマンスとトレーニング)										○	×	△	×	×	
	現代と体育・スポーツ (体育・スポーツへの心理的アプローチ)										○	△	○	△	×	
	中国語と中国文化 I										×	×	×	×	×	
	中国語と中国文化 II										×	×	×	×	×	
	韓国語と韓国文化 I										×	×	×	×	×	
	韓国語と韓国文化 II										×	×	×	×	×	
	コミュニケーション実践										○	○	×	△	×	
	心身健康管理学										○	△	○	×	×	
	キャリア開発の基礎										○	△	○	△	△	
	金融教育										○	×	△	×	×	
	環境教育基礎論										○	△	△	×	○	
	子ども・地域と防災 (防犯) 教育										○	○	○	×	×	
	生きる										○	○	△	×	△	

DP

DP1：教員としての豊かな人間性、幅広い教養と知性、主体的に学び続ける姿勢を身につけている。

DP2：教職における使命感や責任感、倫理観、教育的愛情をもって子どもを理解しようとする態度を身につけている。

DP3：教育に関する専門的知識及び技能を身につけている。

DP4：教育に関する理論及び方法を活かし、教育実践を展開する基礎を身につけている。

DP5：現代の学校教育現場の多様な課題を理解し、適切な対応を考えることができる。

DP6：学校づくりを担う一員としての役割を理解し、社会性やコミュニケーション能力を養い、地域等と連携・協働する態度を身につけている。

(凡例)

満たしている：○
 満たしていない：×
 一部を満たしている：△

科目区分	科目	CP										人材養成に関する目的に添えているか			備考
		CP1-1：大学での学びに必要な知識・技能	CP1-2：教師に求められる基本的・社会的知識	CP1-3：教師に求められる倫理観、人権意識	CP1-4：教師に求められる心身の健康維持	CP1-5：教師に求められるコミュニケーション能力	CP2-1：人間としての在り方や生き方及び社会との関わり方への洞察などを通じて人間性の基礎を培う	CP2-2：人文科学、社会科学及び自然科学の基礎となる知識や方法を修得し、自ら課題を発見・解決する力や基礎を培うことを、目的とする	CP3-1：知識を統合し、現代社会の諸問題を学問横断的に俯瞰することができる能力を培う	CP3-2：問題解決に際し必要な他者との協働・共存の在り方について学ぶ	現代の学校教育現場の多様な課題	子どもを深く理解	北海道の地域特性		
共通基礎科目	日本国憲法AC	○	○	○	×	×						×	×	×	
	日本国憲法BD	○	○	○	×	×						×	×	×	
	体育IA*	×	○	×	○	×						×	×	×	
	体育IB*	×	×	×	○	×						×	×	×	
	体育IC*	×	×	×	○	×						×	×	×	
	体育ID*	×	○	×	○	×						×	×	×	
	体育IIA*	×	○	×	○	×						×	×	×	
	体育IIB*	×	○	×	○	×						×	×	×	
	体育IIC*	×	○	×	○	×						×	×	×	
	体育IID*	×	○	×	○	×						×	×	×	
	情報機器の操作a	○	○	×	×	×						×	×	×	
	情報機器の操作b	○	○	×	×	×						×	×	○	
	情報機器の操作c	○	○	×	×	×						×	×	×	
	情報機器の操作d	○	○	×	×	×						×	×	×	
	情報機器の操作e	○	○	×	×	×						×	×	×	
	情報機器の操作f	○	○	×	×	×						×	×	×	
	外国語(英語)IA*	○	○	×	×	×						×	×	×	
	外国語(英語)IB*	○	○	×	×	×						×	×	×	
	外国語(英語)IC*	○	○	×	×	×						×	×	×	
	外国語(英語)ID*	○	○	×	×	×						×	×	×	
	外国語(英語)IIA*	×	○	×	×	×						×	×	×	
	外国語(英語)IIB*	×	○	×	×	×						×	×	×	
	外国語(英語)IIC*	×	○	×	×	×						×	×	×	
	外国語(英語)IID*	×	○	×	×	×						×	×	×	
	外国語(英語)IIIA*	○	○	×	×	○						×	×	×	
	外国語(英語)IIIB*	×	×	×	×	×						×	×	×	
	外国語(英語)IIIC*	×	○	×	×	×						×	×	×	
	外国語(英語)IIID*	○	○	×	×	○						×	×	×	
	外国語(英語)IIIA*	×	×	×	×	×						×	×	×	
	外国語(英語)IIIB*	×	×	×	×	×						×	×	×	
	外国語(英語)IIIC*	×	○	×	×	○						×	×	×	
	外国語(英語)IIID*	×	○	×	×	○						×	×	×	
	外国語(ドイツ語)I*	○	×	×	×	○						×	×	×	
	外国語(ドイツ語)II*	○	×	×	×	○						×	×	×	
	外国語(フランス語)I*	○	×	×	×	×						×	×	×	
	外国語(フランス語)II*	○	×	×	×	×						×	×	×	
	外国語(ロシア語)I*	○	×	×	×	×						×	×	×	
	外国語(ロシア語)II*	×	×	×	×	×						×	×	×	
	外国語コミュニケーション(英語)IA*	×	×	×	×	×						×	×	×	
	外国語コミュニケーション(英語)IB*	○	○	×	×	○						×	×	×	
	外国語コミュニケーション(英語)IC*	×	×	×	×	○						×	×	×	
	外国語コミュニケーション(英語)ID*	×	×	×	×	○						×	×	×	
	外国語コミュニケーション(英語)IIA*	×	×	×	×	○						×	×	×	
	外国語コミュニケーション(英語)IIB*	×	×	×	×	○						×	×	×	
	外国語コミュニケーション(英語)IIC*	○	○	×	×	○						×	×	×	
	外国語コミュニケーション(英語)IID*	×	×	×	×	○						×	×	×	
	外国語コミュニケーション(ドイツ語)I*	○	×	×	×	○						×	×	×	
	外国語コミュニケーション(ドイツ語)II*	○	×	×	×	○						×	×	×	
	外国語コミュニケーション(フランス語)I*	○	×	×	×	○						×	×	×	
	外国語コミュニケーション(フランス語)II*	○	×	×	×	○						×	×	×	
	外国語コミュニケーション(ロシア語)I*	×	×	×	×	×						×	×	×	
	外国語コミュニケーション(ロシア語)II*	○	×	×	×	×						×	×	×	
	倫理・人権	○	○	○	×	×						○	○	×	
	アカデミックスキル	○	○	×	×	×						×	×	×	

D P
DP1：教員としての豊かな人間性, 幅広い教養と知性, 主体的に学び続ける姿勢を身につけている。
DP2：教職における使命感や責任感, 倫理観, 教育的愛情をもって子どもを理解しようとする態度を身につけている。
DP3：教育に関する専門的知識及び技能を身につけている。
DP4：教育に関する理論及び方法を活かし, 教育実践を展開する基礎を身につけている。
DP5：現代の学校教育現場の多様な課題を理解し, 適切な対応を考えることができる。
DP6：学校づくりを担う一員としての役割を理解し, 社会性やコミュニケーション能力を養い, 地域等と連携・協働する態度を身につけている。

科目区分	科目	C P									人材養成に関する目的に込えているか			備考
		C P 1 - 1 : 大学での学びに必要な知識・技能	職 C P 1 - 2 : 教師に求められる基本的・社会的知識	C P 1 - 3 : 教師に求められる倫理観, 人権意識	C P 1 - 4 : 教師に求められる心身の健康維持	ン C P 1 - 5 : 教師に求められるコミュニケーション	会 C P 2 - 1 : 人間としての在り方や生き方及び社会との関わり	見 C P 2 - 2 : 基礎となる知識や方法論, 社会科学及び自然科学の基礎を培うことを, 目的とする	学 C P 3 - 1 : 知識を統合し, 現代社会の諸問題を学問横断的に俯瞰すること, 現代社会の諸問題を	働 C P 3 - 2 : 問題解決に際し必要な他者との協働・共存の在り方について学ぶ	現代の学校教育現場の多様な課題	子どもを深く理解	北海道の地域特性	
基礎教養科目	社会科学入門						×	○			×	×	×	
	人文科学入門 I a* (国語学)						×	×			×	×	×	
	人文科学入門 I b* (国文学)						×	○			×	×	×	
	人文科学入門 II a* (日本史)						△	○			×	×	×	
	人文科学入門 II b* (日本史)						△	○			×	×	×	
	人文科学入門 III* (歴史と人間)						×	○			×	×	×	
	人文科学入門 IV a* (造形文化論)						×	○			×	×	×	
	人文科学入門 IV b* (音楽文化論)						×	×			×	×	×	
	自然科学入門 I a* (数学)						×	○			×	×	×	
	自然科学入門 I b* (数学)						×	○			×	×	×	
	自然科学入門 III a* (化学)						×	○			×	×	×	
	自然科学入門 III b* (数学)						×	○			×	×	×	
	自然科学入門 IV* (地学)						△	○			×	×	×	

(凡例)

満たしている：○
 満たしていない：×
 一部を満たしている：△

D P												
DP1：教員としての豊かな人間性、幅広い教養と知性、主体的に学び続ける姿勢を身につけている。												
DP2：教職における使命感や責任感、倫理観、教育的愛情をもって子どもを理解しようとする態度を身につけている。												
DP3：教育に関する専門的知識及び技能を身につけている。												
DP4：教育に関する理論及び方法を活かし、教育実践を展開する基礎を身につけている。												
DP5：現代の学校教育現場の多様な課題を理解し、適切な対応を考えることができる。												
DP6：学校づくりを担う一員としての役割を理解し、社会性やコミュニケーション能力を養い、地域等と連携・協働する態度を身につけている。												

科目区分	科 目	C P										人材養成に関する目的に添えているか			備 考
		C P 1 - 1 : 大学での学びに必要な知識・技能	職 C P 1 - 2 : 教師に求められる基本的・社会的知識	C P 1 - 3 : 教師に求められる倫理観、人権意識	C P 1 - 4 : 教師に求められる心身の健康維持	ン C P 1 - 5 : 教師に求められるコミュニケーションシ	礎をとの培 C P 2 - 1 : 人間としての在り方や生き方及び社会との関わり：人間的な洞察などを通じて人間性の基	見 C P 2 - 2 : 人文科学の基礎を培うこと、目的とする	学 C P 3 - 1 : 知識を統合し、現代社会の諸問題を	働 C P 3 - 2 : 問題解決に際し必要となる他者との協	現代の学校教育現場の多様な課題	子どもを深く理解	北海道の地域特性		
現代的教養科目	現代の科学と思想 I a*(情報技術とその活用)									○	×	×	×	×	
	現代の科学と思想 I b*(野外教育論)									×	×	×	×	×	
	現代の科学と思想 II*(教育学)									×	○	×	×	×	
	現代の科学と思想 III*(NIE)									○	×	×	×	×	
	現代の科学と思想 IV a*(食育・食農教育論)									○	○	○	×	×	
	現代の科学と思想 IV b*(保全学)									○	○	×	×	×	
	現代の科学と思想 V*(思想文化論)									○	×	×	×	×	
	現代の科学と思想 VI*(現代芸術文化論)									○	○	×	×	×	
	現代の科学と思想 VII*(経済学)									○	○	×	×	×	
	子ども・地域と防災(防犯)教育									○	○	○	×	×	
	心身健康管理学									○	×	○	×	×	
	キャリア開発の基礎/教員になるためのキャリア形成									×	○	×	×	×	
	金融教育									○	×	×	×	×	
	コミュニケーション実践									○	○	×	×	×	
	生きる									○	○	×	×	×	
	地域文化論 I*(へき地教育論)									○	○	×	○	○	
地域文化論 II*(北海道の自然)									○	○	×	×	○		
地域文化論 III*(アイヌ語・アイヌ文化)									○	○	×	×	○		

(凡例)

- 満たしている：○
- 満たしていない：×
- 一部を満たしている：△

(凡例)

該当している：○

科目区分	科目	到達目標			成績評価の方 法・基準			備考
		※全ての科目で統一されている	全ての科目で統一されている※ 部分がある※	左記以外	※全ての科目で統一されている	全ての科目で統一されている※ 部分がある※	左記以外	
共通基礎科目	日本国憲法		○			○		
	体育 I	○			○			
	体育 II	○			○			
	情報機器の操作			○			○	
	外国語 (英語) I	○			○			
	外国語 (英語) II	○			○			
	外国語(中国語) I		○		○			
	外国語(中国語) II		○			○		
	外国語コミュニケーション (英語) I		○			○		
	外国語コミュニケーション (英語) II		○			○		
	倫理・人権	○			○			
	アカデミックスキル		○			○		

(凡例)

該当している：○

科目区分	科目	到達目標			成績評価の方法・基準			備考
		※全ての科目で統一されている	全ての科目で統一されている部分がある※	左記以外	※全ての科目で統一されている	全ての科目で統一されている部分がある※	左記以外	
共通基礎科目	日本国憲法	○			○			
	体育 I	○				○		
	体育 II	○				○		
	情報機器の操作			○			○	
	外国語 (英語) I	○				○		
	外国語 (英語) II			○			○	
	外国語(英語) III	○				○		
	外国語(英語) IV			○			○	
	外国語コミュニケーション (英語) I			○			○	
	外国語コミュニケーション (英語) II			○			○	
	アカデミックスキル			○			○	

(凡例) 該当している：○

科目区分	科目	到達目標			成績評価の方法・基準			備考
		※全ての科目で統一されている	全ての科目で統一されている部分がある※	左記以外	※全ての科目で統一されている	全ての科目で統一されている部分がある※	左記以外	
共通基礎科目	日本国憲法		○			○		
	体育 I		○				○	
	体育 II			○			○	
	情報機器の操作			○		○		
	外国語（英語） I	○			○			
	外国語（英語） II	○				○		
	外国語（英語） III			○		○		
	外国語（英語） IV			○	○			
	外国語コミュニケーション（英語） I			○	○			
	外国語コミュニケーション（英語） II			○	○			